

2016年8月25日

各 位

株式会社 三井住友銀行

イオン九州株式会社に「S M B C なでしこ融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、イオン九州株式会社（代表取締役社長：柴田 祐司）に対し、「S M B C なでしこ融資」を実施致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、イオン九州株式会社に対する診断結果は、「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、イオン九州株式会社では、以下のような取組みを展開しておられます。

女性のキャリア意識向上に向けて、非管理職の女性を対象とした研修（女性未来研修）や、ロールモデルとなる女性管理職との交流機会を提供。

資格制度を通じて、コミュニティ社員（パートタイマー）として入社した社員が正社員へキャリアアップできる体制を整備。

働きやすい環境整備に向けて、子どもが中学校卒業まで短縮勤務を可能とする「育児勤務」や、最長6年間転居を伴う転勤を行わない「転居停止制度」、円満退社後に復職を可能とする「リ・エントリー制度」を提供。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが「常にお客さまに新しい価値をご提供していくため、また組織が活性化するためにダイバーシティを推進しております。特に女性管理職の育成については育児との両立支援を実現し、女性経営者育成セミナーを通して、意欲ある従業員が仕事へのモチベーションを維持しながら、自発的にキャリアアップを目指せる制度を構築いたします。」と宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「2020年度末までに女性管理職比率25%に取り組むこと」をコミットしておられます。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成24年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）に業務を委託しております。



九州初認定「えるぼし」認定交付式



女性未来研修

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。